



No.12

# うさぎぐみだより

H23・3・25



散歩に出掛けると小さな花が咲いていたり、つくしが顔をのぞかせていたり春の訪れを感じられるようになりました。この一年で子ども達は自分で出来る事も増え、いつの間にかまた一歩お兄さん・お姉さんへと成長したように思います。4月からはこぐまぐみ…これからの成長も楽しみです。



## こんなに大きくなりました

この一年で心も体もまたひとつ大きくなった子ども達です。ズボンや紙パンツを自分で履けるようになったり、食事前の手洗い・食事後におしぼりで口を拭いたりなど、簡単な身の回りのことも自分でできるようになりました。食事の場面ではスプーンが使えるようになり、苦手なものも少しずつ食べてみようとする姿も見られるようになりました。言葉も増え、遊びの中で「いらっしやいませー。何がいいですかー?」「〇〇ください」などと言葉のやりとりを楽しんだり、「貸して」「どうぞ」などのやりとりも少しずつできるようになったりと微笑ましい姿も多く見られ、子ども達の成長を感じます。これからも一人ひとりのペースでゆっくりと大きくなって欲しいと思います。



## “春”みつけた！

先日、南部体育館の広場へ散歩に出掛けた時、つくしを見つけ「つくしがあつたよ」と声を掛けると、「どこどこー？」と子ども達が集まってきました。保育者が「春だねー」と言うと「先生、春探して～」と目を輝かせて言う子ども達でした。みんなで春探しを楽しみました。



## ありがとうございました

早いもので3月も終わりに近づいています。成長多き大事なこの一年を子ども達と一緒に過ごし、保護者の方と見守っていただけるととても嬉しく思っています。至らなかつた点もある中、温かく見守って頂き本当にありがとうございました。

うさぎぐみ一同

